



# 富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和8年4月1日

企業・団体名 富山小林製薬株式会社

代表者名 代表取締役社長 山崎 陽介

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

## 記

1 取組み期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

## 2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】 商品や社会貢献を通じて、お客様に「快」を届ける</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・人々の健康や快適を支える商品づくりに励み、更なる品質向上と持続的な供給体制づくりを実施</li><li>・地元住民との交流会などを通じて、健康で住みよい地域づくりへの支援・貢献の実施</li></ul>
2	<p>【目標】 一人ひとりが認め合い、働きやすい職場環境を目指す</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・育児短時間勤務、子の介護休暇、ファミリーサポート休暇制度などを導入し、働きやすさの改善を図った。</li><li>・従業員の意見を反映し、食事環境の整備やヒストリーパネルの設置、慰労会の開催などを実施。多角的なアプローチで従業員エンゲージメントの向上に努めた。</li><li>・定年再雇用制度を改定し、賃金体系の見直しや業務マニュアルの整備を行うことで、ベテラン層が意欲を持って働ける仕組みを構築した。</li></ul>
3	<p>【目標】 環境負荷低減を図るモノづくりに努める</p> <p>【実施状況】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・栄養補助食品製造箇所の空調屋外機へ散水し、夏季の最大負荷を軽減することで年間で約5.7トンのCO<sub>2</sub>を削減</li><li>・グリーン電力を全消費電力量の80%(2026年1月から100%)分購入することで、年間で約2,553トンのCO<sub>2</sub>を削減</li><li>・SECOMセットと連動して、非稼働時におけるコンプレッサーの切忘れ防止や、クリーンルーム空調の省力運転を新たに追加し、年間で約15トンのCO<sub>2</sub>を削減</li></ul>

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。